

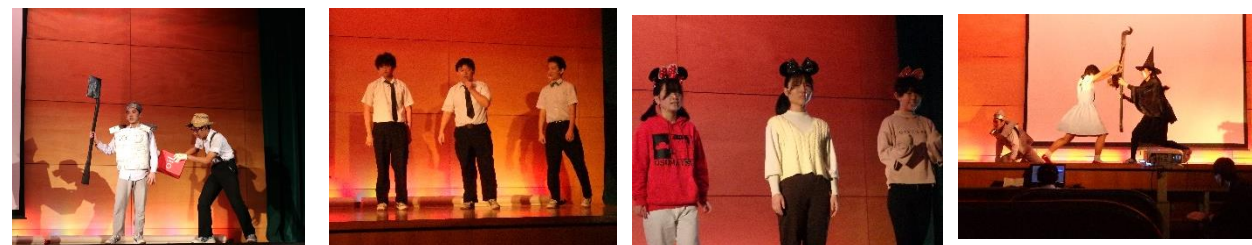
# 3学年通信

文京区立文林中学校第3学年  
2021年11月10日(水)  
第12号

## 力を出し切った！ 学習発表会

3年生にとって中学校生活最後となる学習発表会が10月30日に行われました。実行委員や各リーダーを中心に準備を重ねてきた「総合」「英語劇」「和楽器」。どの発表も3年生らしい完成度の高いものになっていました。発表者、キャストだけでなく、小道具係、字幕係、背景係など、みんなで作り上げた発表でした。

### <英語劇「オズの魔法使い」>



### <総合「2030年 未来予測」>



漢字の「奴」、小道具係ががんばりました！

### <作文より>

#### 「英語劇で感じたこと」

私が最後の学習発表会で一番印象に残ったのは、英語劇です。英語劇では多くの人に支えられたと思います。道具作りで手伝ってくれた友達や、先生や、英語劇を仕切ってみんなをまとめてくれたリーダーたちなど、みんなで支えあってできたからこそ、今回の英語劇は成功したんだと思います。初めはみんなグダグダでやる気がなさそうな感じで、正直毎年やっている三年生の迫力ある英語劇はできないんじゃないかと思いました。しかし、本番が近づいてくればくるほど、みんなが上達して行って、とても成長を感じました。上達していく中で、みんなで意見を出し合って修正したり、道具作りを手伝ったりしているところを見ると、一年生や二年生の頃と比べて、みんなの仲が深まっているなど改めて感じて感動しました。私たちのクラスは、だいたい男女ではっきり分かれていて、仲があまり良くない感じだったけれど、この英語劇でクラス全体のチームワークが良くなった感じがして嬉しかったです。学習発表会を通して、一人で何かを作り上げるより、みんなで協力して作り上げるものはいいなと改めて思いました。みんなで放課後残って練習したり、みんなで考えたり、道具を作ったりした時間全部が思い出でした。この経験を忘れずに、どこかで生かせるといいなと思いました。

#### 「最後で最初」

僕は学習発表会で総合の練習をプロデューサーとして進めることができたことが印象に残っていることです。総合の内容で印象に残っている「一千万円相当のやつ〜」のくだりのように「こと」を連発してしまいましたが、それほど今年の学習発表会は例年にはない特別感があり、楽しかったのです。僕は練習より道具作成や発案など、練習より前の段階のことを多くやりました。自分が作った道具や抱いたアイデアが活躍するので、どうしてもやる気が出てしまうんでしょうか。不満なことは何もないのに、もう1回もう1回と思ってしまうのです。特に「奴」は前日に金色に塗ったので、明日使うのが楽しみで仕方ないとそういう気持ちになりました。今年は最後で最初の体験をした学習発表会でした。



発表会後に、事前に考えた「こんな人がいてくれたら」カードをお互いに送り合いました！

